



高島市更生保護女性会

更女

更生保護女性会の主な活動

- ◇犯罪、非行予防活動の実施
- ◇子育て支援・青少年健全育成活動
- ◇社会貢献活動に対する協力
- ◇更生保護施設・矯正施設への協力

《協力：高島市社会福祉課》

更生保護女性会綱領

- 一、私たちは 一人ひとりが人として尊重され、社会の一員として連帯し、心豊かに生きられる明るい社会をめざします。
- 一、私たちは 更生保護の心を広め、次代を担う青少年の健全な育成に努めるとともに、関係団体と提携しつつ、過ちに陥った人たちの更生のための支えとなります。
- 一、私たちは 知識を求め自己研鑽に励むとともに、あたたかな人間愛をもって明るい社会づくりのために行動します。

『子どもたちを取り巻く環境の変化へ』

高島市長 今城 克啓

更生保護女性会の皆様には、日ごろから青少年の非行防止、犯罪や非行に陥った方の更生、社会復帰への支援などに尽力いただいております。ことに對しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、スマートフォンやSNSの普及により、若者が様々なトラブルに巻き込まれるケースが増えています。

例えば、SNSで誹謗中傷を受けるいわゆるネットいじめや、「簡単に大金を稼げる」といった甘い言葉に誘われて犯罪に加担してしまうアルバイト、さらにSNSに投稿した情報から居場所を特定され、つきまとわれるネットストーカーなどが挙げられます。

こうした問題により、若者が未来を閉ざされてしまうこともあり、犯罪予防に向けた取組や、適切な支援の重要性は一層高まっています。

更生保護女性会の皆様は、地域の小中学校や子育て支援などを通じて、子どもたち一人ひとりに寄り添った

『小さなご恩返し』

高島市更生保護女性会 会長 上原 里子

諸先輩方が守ってこられた高島市更生保護女性会を思わぬ形でお預かりすることになって約一年、この間会員の皆様、関係団体や市役所の皆様に大変お世話になりました。改めて心より御礼申し上げます。

更生保護事業は、どうしても加害者側の保護に力が入るけれど、その後方には被害者がいることを忘れてはならない、と戒めていただき、被

『編集後記』

役員改選もあり、わからぬことばかり、でも、たくさんの方々に支えていただき、更生保護女性会も地道に活動を行ってまいりました。その中で、人々とのつながりや会話の大切さを痛感しております。これからもいろんな方々と連携し、住みよい地域づくりを進めていきたいです。どうぞよろしくお祈り致します。

～編集委員～

上の子が中学三年の一学期、教室内で、今で言う暴力事件がありました。息子が相手をたたいたところ、鼻血が出て保健室へ。担任が訳を聞くと息子は、「相手が先に手を出してきた。親からは自分から手を出さな、相手からやられたならやり返してもよい。ただし自分より年下や弱い子なら仕返しはするな、と言われていることに従っただけだ」と主張、担任はそれ以上何も言わなかったそうです。詳細を聞かされたのはなんと卒業前。顔から火が出る思いでしたが、言い分をきちんと受け止めて下さった先生に感謝しています。

生まれてきた赤ちゃんが大人に育つには数多くのご協力があつてこそ、奇跡に近いかもしれせん。我が家の子たちも園や学校の先生方を始め、地域の皆様に見守られ大人となりました。

ご恩返しの意味を込めてこの活動を続けていきたいと思っております。



更生ペンギンのホゴちゃん、サラちゃん

新任会員研修会に参加して

マキノ 桂田 博子

更生保護活動とは、犯罪非行した人が社会生活の中で立ち直れるよう、支援する活動とのこと。どのような事情であれ、出所者の社会復帰はすぐぶる冷たい。社会全体でもって理解を深め、寄り添う人が増えることを望む。

一人一人の子どもたちは、掛け替えのない存在である。

私は絵本の読み聞かせのボランティアをしている。その中で子どもたちの澄みきった目の輝きを失うことのないように、この活動を続けていきたい。

中堅会員研修会に参加して

今津 小川 敬子

「あたりまえにある居場所」と題して、アイリスシード代表の岩田大輔氏の、乳幼児期から少年期までの、耳を覆いたくなるような壮絶な体験から研修が始まった。その体験から子どもたちにあたりまえの居場所を提供、今では民間非営利団体として活動されている。介護福祉士としての本職を持ちながら、24歳の穏やかな笑顔の青年が講師である。衣食住の充足だけでなく、身だしなみや清潔にも配慮したいと、散髪の支援も始められたとのこと。

最後に、「お節介りで根強く接してほしい」と私たちにエールをいただいた。

『リーダー研修会に参加して』

高島 駒井 利枝

五月二十七日、大津びわ湖合同庁舎において開催されました。「模擬ケース検討会」の名称について説明がありました。四十八年前から使われていた「一般公開ケース」ですと実際のケースではないかと憶測が生じ、そうではないことを強調するために名称変更されたとのこと。

次に、日めぐりカレンダーを使った啓発活動の取り組みが報告されました。日めぐりカレンダーは令和三年に作成され、生きづらさを感じている人の思いに寄り添って詠まれた三十一首の川柳が掲載されています。川柳を挨拶の中で使われたり、ティッシュペーパーに好きな川柳を書いた紙を入れて各所に配られたりしていただきました。早速、高島市更生保護女性会でも、川柳を印刷した紙をティッシュペーパーに入れ、九月二十九日に行われた「きらきらフェスタ」で配布し、更生保護の啓発に使わせていただきます。



啓発活動の様子

受賞おめでとうございます

- 近畿更生保護委員会 委員長感謝状 石田 八重子
- 近畿更生保護女性連盟 会長表彰 金田 群子
- 滋賀県知事 感謝状 岡田 伊都子
- 大津保護観察所長 感謝状 山田 紀美
- 感謝状 川口 栄子
- 感謝状 澤田 弘子

受賞に感謝して

朽木 石田 八重子

今回、思いがけない受賞にあずかり身の引き締まる思いです。

十数年前に、更生保護女性会の活動や役割をしらないまま、誘われて入会し今日までに各施設の見学や研修、そして講演、学習会、さらに様々な団体との交流に参加して、今まで知らなかった社会と出合うことが出来、自分を成長させていただきました。今もまだわからないことも多く、いろんな事を学びながら活動している日々です。



今後も子どもたち、社会との関わりを広げ、ほっとけない精神で更女の一員として「明るい社会づくり」に貢献できるように今できることを継続して活動していきたいと思っています。

役員名簿

会長/上原里子
副会長/山原恵子
会 計/西川絹代
新 旭/前田啓子・川口栄子
高 島/小谷幸子・金田群子
安曇川/谷口まゆみ・藍原茂子
朽 木/澤田弘子・田村きよ美
今 津/小川敬子・廣本さとみ
マキノ/伊吹康子・小谷みち子

人はみな、生かされて生きてゆく。

役員改選もあり、わからぬことばかり、でも、たくさんの方々に支えていただき、更生保護女性会も地道に活動を行ってまいりました。その中で、人々とのつながりや会話の大切さを痛感しております。これからもいろんな方々と連携し、住みよい地域づくりを進めていきたいです。どうぞよろしくお祈り致します。

～編集委員～

～誰一人取り残さない地域のちから～ 各支部の更女活動

みなさんと つながりながら



親子連れ・お友達同士・

高年齢の方等様々な方が参加され、早い時間から作られたカレーを和気あいあいの中で食べられ、おかわりもさ

毎月第三土曜日に子ども食堂で他のボランティアさんとともに、更女から三名お手伝いをしています。私

高島支部 子ども食堂の お手伝い



子どもたちを迎え、カレーと一緒に

子どもたちの健やかな成長を願っています。

学童「どんぐり」の子どもたちが日々活動している公園の草取りを毎月一回実施しています。また、夏休みには、子どもたちとの交流の機会をもちました。

朽木支部 学童「どんぐり」との 交流



食べ、ゲームなどを楽しみました。また、一緒にお好み焼きや



大変お忙しい中、少しでも和んでいただけるよう

冬休みも学童は大変賑わっていました。私たちもそれぞれの地域で見守りのお手伝いのできたらと思います。

十二月二十五日、新旭交番と学童「トライアングル」を訪問しました。

新旭支部 新旭更生保護 事業をして



子どもたちが独自の遊びを考えている最中だったので、代表三人のお子さんに、リクエストされていた七色の消せるマジック四箱を手渡しました。



三年生に文房具をプレゼントさせていただきました。

会場の準備や後片付けなど他団体と協力して行っています。今後も地域との繋がりを大切にしていきたいと思っています。

六月二十五日マキノ中学生による「私の思い2025」の発表を聞かせていただく機会を得ました。

マキノ支部 地域との繋がりに



ぬくもり食堂（子ども食堂）では、折り紙や小物づくりなど、利用される方々と一緒に楽しく活動しています。特に万博公式キャラクターであるミヤクミヤクを粘土で作り、大変好評でした。

視察研修 児童養護施設「守山学園」を訪れて



初めに、班に分かれて各部屋の案内をして頂き利用者様の日常生活等良くわかりました。

守山学園で特に力を入れておられるのは、18歳になると施設を出ていかなければならない子どもさんの一人暮らしを踏まえ、高校生にはワンルームで過ごして慣れてもらうとのことでした。また、守山学園の歴史も学んで、大変勉強になりました。

最後になりますが、施設職員の方々も快く迎えて下さり、丁寧な説明とご案内に感謝いたします。



安曇川 下坂 恵子 (令和7年12月12日) 私自身予備知識なく参加して、バスの中では少し暗いイメージを持っていましたが、着いてみると最近新しく建て替えられた様子で、建物の中は各部屋は明るく家庭的な雰囲気でした。



国スポ・障スポを飾った「マリーゴールド」のプラ

また、マラソン大会では、懸命に走りぬく子どもたちの姿に声援を送り、感動のひと時を過ごしました。

今津支部 北小学校の 子どもたちと

十月十七日と十一月五日、今津北小学校での花の移植のお手伝いと、校内マラソン大会の沿道での見守りに参加しました。



安曇川支部 小さな活動が、 ひとつになれば



私達は、市からの委託事業である浜掃除活動資金を活用して、



光風寮へのお米の贈呈や安曇川地区の駐在所3ヶ所への感謝の訪問を続けてお

参加する事で、小さな気づきを見出し、できればと思っ



オコジョさん